



BENIRINGO

地球過保護プロダクション

私たちか茅ヶ崎にソェアしたいことを自由に発信!

はじめまして、BENIRINGOです。

私たちは、環境問題を中心とした課題を改善するために楽しく活動をしています。このフリーペーパーでは、みなさんにぜひ知っていただきたい「こと・人・お店・団体」などの情報発信をしています。活動の拠点となる茅ヶ崎の内容がメインではありますが、茅ヶ崎に住む人に限らずより多くの人が自分のまちや暮らし、環境問題について知る・考えるきっかけになれたら嬉しいです。

★BENIRINGO自己紹介★



共同代表 日中 監察 (21) 茅ヶ崎市在住 PlantPittyメンバー/幸町こども食堂スタッフ/UPCYCLE大学事務局 「今」を生きることを大切にしている自由人の地球人です (^ 小環境問題や社会問題、まちや国・世界で起きていることについて、もっと知りたい。自分が好きなこと・楽しいと思うことを課題改善や住みやすいまちづくりに繋げます。



共同代表 阿部 沙里(25) 藤沢市辻堂在住

私たちの身の回りには、いろいろな問題があります。 しかし問題を1人で解決することはできません。湘南の 環境をこの先も維持していくために、まず、多くの人に 現状を知ってもらい、一緒に考えることが必要だと思い ます。そのために私たちらしく楽しく情報発信を行って います。

西野 玲奈 茅ヶ崎市在住

このフリーペーパー「BENIRINGO」の制作を担当しています。普段はグラフィックデザイナーとして会社員をやっています。若い2人のパワーをもらいながら、少しでも協力できたら…とお手伝いさせてもらってます。



現在の **BENIRINGO** は

こんな活動をしています!

フリーペーパーの発行

2019年秋に発行したBENIRINGO 1号から進化を遂げています。 好奇心旺盛なBENIRINGOが自由に作る、熱い想いを詰め込んだ冊子。



訪問授業8講演

私たちは、取材で得た環境についての知識や 想いを直接伝えることも大切にしています。 小中学校・高校にお邪魔して、お話をさせてい ただいています。

マルシェ開催

生産者と消費者、物と人との循環を作るスタート 地点となるマルシェを開催しています。

今年開催した「クラフトループマルシェ」

https://www.instagram.com/ craft.loop.marche/







河口グリーン

9月からホームページをリニューアルしました!過去の記事も最新の記事も、ホームページからWebマガジンとしてご覧いただけます!Webマガジンを中心に情報を発信し、その内容を定期的にフリーペーパーとして発行していきます。是非ご覧ください!



BENIRINGO ホームページ https://beniringo.com/





https://www.instagram.com/beniringo.chikyu/?utm_medium=copy_link

お問合せはこちらまで →

beniringo.shonan@gmail.com

BENIRINGOは地球温暖化による

地球温暖化は、気温を上昇させるだけではなく地球の気候を大きく変える気候変動を引き起こします。日本で大型台風が増加しているように、気温が上昇すると、気象災害の規模拡大や海面上昇、生態系の変化、森林火災の増加、干ばつ、農業への影響、新たなウイルスの発生など、さまざまな影響が懸念されています。産業革命以降、地球の温度は1.09度上昇。たった約1度だと思いがちですが、現在世界の研究者が集うIPCC*では、気温上昇が1.5度を超えると安全に暮らしていけないと警鐘を鳴らしています。

※IPCC: 気候変動に関する政府間パネル (IPCC: Intergovernmental Panel on Climate Change) は、世界気象機関 (WMO) 及び国連環境計画 (UNEP) により1988年に設立された政府間組織で、2022年3月現在、195の国と 地域が参加しています。

今年の4月、茅ヶ崎市と寒川町が共同で

気候非常事態宣言を表明*しています!



私たちのまち「茅ヶ崎・寒川」は、みどりと大河、そして海に抱かれ、人々の生活と文化が育まれています。しかし近年、猛暑や大型台風、度重なる豪雨にさいなまれ、まさに今、気候変動の脅威に直面しています。世界では、この要因である二酸化炭素の排出量を削減し、産業革命前と比較して平均気温の上昇を2℃より十分低く保つとともに、1.5℃未満に

抑える努力をする目標が掲げられました。この目標を達成するためには、世界全体であらゆるステークホルダーが対応策を講じ、継続的に進めることが必要です。

この非常事態に際し、茅ヶ崎市と寒川町は住民や事業者、団体と連携・協力し、気候の危機を正しく理解するとともに、豊かな環境が保たれた持続可能な社会の実現に向けて気候変動対策に取り組みます。

- ①あらゆる対応策を講じ、**2050年までに、「二酸化炭素排出実質ゼロ」**を目指します。
- ②深刻化する自然災害、猛暑による健康被害、農水産業への影響などを正しく 理解し、**気候変動に対する適応策を推進**します。
- ③住民や事業者、団体、行政などが情報を共有し、**連携・協力して気候変動** 対策に取り組みます。

【出典】 茅ヶ崎市ホームページ 茅ヶ崎市・寒川町 気候非常事態宣言」 を共同表明! https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kankyo/1042834.html

※ゼロカーボンシティ 宣言の内容も含みます。(ゼロカーボンシティ: 人為的な温室 効果ガス・CO2の排出量を森林などで吸収し、温室効果ガス・CO2の排出量を 2050年までに実質ゼロにすることを目指す自治体)

<u>詳細は</u> こちらから⇒



「気候危機」を知ってほしい!!

気候非常事態宣言が表明されたけど、 気候危機・気候変動って 実際に身近で起きている?

気候危機の 影響は 近くにも



①海面上昇による湘南の海岸侵食



茅ヶ崎の海岸では、砂浜が波に削られる海岸浸食が進んでいます。海岸浸食とは人為的要因だけでなく、地球温暖化によって北極の氷が溶けることで起こる海面上昇や、台風の勢力拡大の影響によって波に海岸が削り取られてしまい起きると言われています。茅ヶ崎市では特に、茅ヶ崎漁港からヘッドランドまでの海岸で浸食が進んでいます。県もこのまま対策を講じない

と、今後10年で最大10メートル海岸線が後退してしまうと予測を立てています。

②2021年7月/2022年8月 長雨



2021年7月には、神奈川県と静岡県に梅雨前線が停滞し、2日間で1ヶ月分の雨が降りました。その影響で、平塚市を流れる金目川が氾濫し、平塚市には避難レベルが最も高い緊急安全確保が発令されました。2022年8月には、青森県で線状降水帯の影響により断続的に大雨が降り、多いところでは24時間で200mmの降水量を記録しました。4日間で青森県の

1ヶ月の降水量の約2倍もの雨が降った場所もありました。このような大雨は気温・海水温の上昇により大気中の水蒸気量が増えることで、前線が発達し大量の雨が短時間で降ることになったと言われています。

このままだと、2100年には気温か4.8度上昇!?

大きく影響を受けるのは、いま小さな子供たち。1.5 度目標が達成できず、 気温が上昇してしまった場合の2100年の天気予報をご覧ください。

未来に向けて「今!」できることをしませんか?







茅ヶ崎には、2種類のごみの日、4種類の資源物の日、そして大型ごみの予約回収などがあります。なぜ、ごみを分けて回収するのでしょう?いつも私たちが捨てるものは、ただのごみではなく資源にすることができるから!なのです。



- ① 燃やせるごみの日
- ② 燃やせないごみの日
- ③ プラスチック製容器包装類の日
- ④ びん・かん・ペットボトル/金属類/ 廃食用油の日
- ⑤ 衣類・布類の日
- ⑥ 古紙類の日



BENIRINGO4号と5号では、茅ヶ崎の燃やせるごみ・燃やせないごみのサイクルとごみの有料化について、寒川広域リサイクルセンターで行われるびん・かん・ペットボトルの中間処理と廃食用油のリサイクルについてご紹介しました。

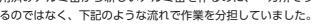
今回は、中間処理をされたアルミ缶がその後どこへ行くのか取材をしました!

※寒川広域リサイクルセンターで中間処理をした資源の売却先は、定期的に変わります。

これからご紹介する業者さんは、2021年4月に取材をしました。

アルミ缶のゆくえ

私たちが捨てた後のごみは、どのように運ばれて行くのか静岡県にあ るMAアルミニウム(株)様にお邪魔して見学させていただきました!使 用済みアルミ缶から新しいアルミ缶を作るのに、一カ所でリサイクルす るのではなく、下記のような流れで作業を分担していました。





私達の捨てた アルミ缶は どこへ 行くのかな?

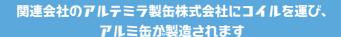


寒川リサイイルセンターに集まった使用済みのアルミ飲料缶は、 <u>リサイクル業者上野商店を通じて新菱アルミテクノ(株)へ運ばれます</u>

MAアルミニウム(株)鋳造二課でアルミ缶を溶かして 大きなアルミの塊「スラブ」を作ります

ここを見学 しました!

MA アルミニウム(株)富士製作所でアルミ缶材コイルを作ります ※ここでは、スラブをアルミ缶が作れるくらいの薄さに伸ばし、大きなロールを作ります。



日本で消費されたアルミ缶約218億缶のうち、約74%が国内で再利用され、 その内の約67%がアルミ缶に生まれ変わります。残りの約33%は車の部品に 使われたり、鉄をつくる時に使用されます。

引用元: 「日本のアルミ缶」 データ 2020 アルミ缶リサイクル協会

「スラブ」かできるまで

スラブとは、アルミ缶を溶かして作る大きなアルミの塊のことです。



①工場に運ばれたUBC*1ブロックは水濡れしているものがあるため、1週間ほど屋内で保管し自然乾燥をします。飲み残し飲料の影響で害虫が多く発生した時には、殺虫作業を行うことがあります。



④ロータリーキルン*2の中でUBCと高温ガスを合わせ、アルミ缶の表面塗料を加熱分解をして除去します。



② UBC ブロックに混ざっている異物(容器類や その他金属等)を取り除くために、解砕機に よってブロックをバラバラにします。



③UBCは、磁力・風力・非鉄選別機を使用して異物を選別除去します。



⑤溶解炉*3の溶湯*4の渦の中に入れ込み、溶かします。



⑥保持炉で合金成分の調整とアルミ溶湯に含まれている水素ガスの除去を行います。

- ※ 1) 使用済み飲料用アルミ缶 (Used Beverage Can)
- ※ 2) 500℃以上の高温ガスでUBC を蒸焼きにする回転式の窯 (かま)
- ※3) 金属を溶かす炉(ろ)
- ※4) UBC を溶かしたアルミ







型にはめて 冷やすんだね!

⑦ろ週装置によってアルミ溶湯中の異物を除去した後、鋳型に連続的に注がれた溶湯は、水冷された鋳型と 冷却水による冷却で凝固させ、下の方に連続的に引き出すと、1本で約9.7トンのスラブが完成します。

こうして製造されたステブ1本から、 60万個のアルミ缶を作ることができます!



缶から缶に。このサイクルは、can to can (キャントゥーキャン) と言われています! アルミニウムの原料であるボーキサイトからアルミ缶を作るよりも、UBCをリサイクルしてアルミ缶を作る方が、エネルギーの節約になります。

ボーキサイト(鉱石)から作ると▶約131,000MJ

UBCから作ると▶約4.000MJ

これを電力量で比較すると…

ボーキサイト(鉱石) ▶約20,400kWh

UBC ▶約700kWh

※参考:関東甲信1世帯あたりの年間電力使用量:3,833kWh 【出典】 環境省家庭でのエネルギー消費について平成29年度

缶を捨てる時に

タブは取らずにつけたままにする

気を付けること!

潰さないで捨てる

・なるべく水分はない状態にする

エネルギー消費か 約3%で済むなんて 凄し1!



MAアルミニウムの岡本さんにインタビュー!



Q.世に望むことは?

A. 平和や協調

Q.あなたが大切にしていることは何ですか?

A.家族。仕事に関しては、環境に負荷を少なくする物づくりを継続すること。誇りを持って仕事をしています。

MAアルミニウム(株)課長 岡本啓伸さん(右) 新菱アルミテクノ(株)調達部 植村和彦さん(左)



日本では1分間に2トンの服が廃棄されている









自分らしく古着でオシャレする。それだけで環境にも優しくなれる



言葉で発しなくても古着で表現することができる



人間も動植物も生きることができる豊かな環境を



BENIRINGO特集 +

BENIRINGO が気になるお店や人にお話を伺うコーナー!

今回は、茅ヶ崎の一中通りにある古着屋さん [Stone Free]の取材をさせていただきました! どうして海の近くにオープンされたのか、誕生 の経緯について詳しくお聞きしました。

~ Stone Free が誕生するまで~

タカさんは、カリフォルニアの大学に留学した時にサーフィンに出会い、どっぷりハマりました。大海原で波に乗るサーフィンの爽快感もさることながら、サーファーという人達のライフスタイルにも衝撃を受けます。波に乗ることを生活の中心とした彼らのシンプルな暮らし。みんな健康的で、無造作な髪にTシャツと短パン、ビーサンがよく似合うカッコつけていない



波乗り夫婦が営む古着屋20年目 茅ヶ崎市東海岸南にある古着『Stone Free』松原あゆみさんと 孝之さんご夫妻が、海の近くならではの地域に合った古着をセレクトしています。

のにカッコいい姿。彼らが着ていた服が古着だったことから古着に興味を持ち、着こな しやビンテージ古着の世界を好きになっていったタカさん。

帰国後は、FREAK'S STORE *1 に就職し、倉庫での山積みの古着の仕分け作業スタッフから始まり、店舗スタッフ、店長、バイヤーと年々修業を重ね、自分のお店を持ちたいと思うようになりました。そんな日々の中、奥さんのアユさんと出会い、二人で理想のサーフィンライフを送るために茅ヶ崎に引っ越したそうです。

※1) 1986年に創業された「アメカジ」(アメリカンカジュアル)を中心とした全国にある衣服のセレクトショップ。





お店の物件を探していたところ、タイミング良くアルバイト先の一つであったサーフショップを受け継ぐことになり、海沿いの生活に似合う古着と一緒に、ウェットスーツや中古サーフボードが並ぶサーフタウン茅ヶ崎ならではの古着屋『Stone Free』が 2003 年に誕生したのです。



内装はできるだけ自分達の力で手作りすることにこ

だわり、壁を塗ったり、窓枠をつけたり、床をセメントで埋めたりと、仲間の協力の元、 ほとんどご自身でリフォームをされたそうです。

「大好きな古着を海好きのお客様や友達に提供するという仕事をしながら、自転車でサーフィンに行くことができる茅ヶ崎の環境は夢のようだ」と笑顔で目を輝かせている姿がとても印象的でした。

【Stone Free 古着】

都会の一般的な古着屋とはちょっと違った海近の環境に似合うセレクション。 作り手の魂を感じるものを1着1着セレクト。環境に負担をかけながら大量生産で新しい 服を作るより、古着で十分ファッションを楽しめる

【古着・アクセサリーの買取も行っています】

買取対象:①シーズンもの ②洗濯済み

③カジュアルスタイル (子供服・ビジネス・スポーツウェア不可)

→査定後の店頭販売価格の30%で現金買取、またはその50%の古着買物券をお渡し。

「自分が着古したものだから」と遠慮してしまう方が多いですが、お気に入りだった大切な服がまた誰かの宝物になるかもしれません。サイズアウトしてしまったものなどもお持ち寄りください~



Stone Freeのお二人にインタビュー!

【アユさん】Q.世に望むことは?

A.みんなが少しでも意識を向けることで、地球環境の美しさと本来の人の優しさみたいなものを取り戻していけたらいいなと思います。

Q.あなたが大切にしていることは何ですか?

A.ものは特定するのが難しいですが、幸せだなーと思う 瞬間瞬間を大切にしています。

【タカさん】Q.世に望むことは?

A. 自然環境が良くなること。その一つの取り組みとして、永く使える良質な物を必要最小限買うという考え方があると思います。

Q.あなたが大切にしていることは何ですか?

A.健康。健康について学んで行くと、自分の食物や衣服、住環境に繋がり、それが地球も良くすることに繋がると思います。





古着のアップサイケルをしている犬服屋さん「PLAYFUL MAG」さんに撮影のご協力をいただきました。モデルは、最高にキューティーなディリーちゃん & テルくんです。



PLAYFUL MAG

BENIRINGO

こべ二記者:蓮姫(はずき)

元々アパレル関係のお仕事をされていた佐野さんは古着を扱う中で、"服に愛情を持つ"という部分が藍染めの"色を育てる"ことに共通していることに気が付き SaiaiStudio を始められたそうです。

藍染めは5年、10年と色が変わり続けます。染め方、色、柄どれをとっても同じものは作れません。そんな表現の柔軟さは藍染めの魅力だと話してくださいました。

藍を有機農法で育てるところから、収穫し藍を完成させるまでの全てを佐野さんの独学で行っています。農薬に頼らない栽培は大変なことも多く最初は失敗続きでしたが、その分愛は大きく無事に完成した時は涙が流れるほど嬉しかったそうです。

また、現在古着などの古物を販売する お仕事もされている佐野さんは、ある時

「自分のストーリーを持つ服を着ている人ってかっこいい」と思うようになりました。

洋服産業は大量生産大量消費の時代で、1着をどれほど安く作り安く売るかを重視しています。そんな洋服産業の姿に疑問を持った佐野さんは、「物を大事に大切にすることを伝えたい」という思いを持って藍染め工房を続けていらっしゃいます。藍染めは日本の誇るべき伝統文化です。この伝統文化をどのように伝え、残したいかを尋ねたところ、「伝統を伝えたいとは思っていない」と言う意外な答えが返ってきました。

伝統を伝えるより、 唯一無二の個性を楽しく作り 楽しく伝える方が良いなぁ

自然由来の藍染めは 身体にも環境にも良くて 安全安心ですね!

茅ヶ崎市本村在住 佐野太紀さん





BENIRINGOに共感をして一緒に活動をしてくれるサポートメンバー 「こBENIRINGO」と一緒に手掛けるページ。今回は「残していきたいもの」を テーマに、茅ヶ崎で藍染め工房をされている佐野さんを取材してきました!

そう答えた理由は、「唯一無二の個性を持つ物を楽しく作って いるだけだから、その楽しさを伝えるほうがいい」とのこと。流 行を追うことだけに集中して服を作るのではなく、その服に自

分で個性を与えること。そんな服どこにもない! かっこいい!と思う服を選ぶことがサステナブル に繋がる一つの選択肢になるということに気づく ことができました。

今回、私達も実際に藍染め体験をさせていただ きました。楽しかったことはもちろん、大切に使 おうという気持ちや愛着が自然と湧き、すごく貴 重な体験になりました。

藍染めは自然由来のため、お肌にも優しく赤 ちゃんから大人まで誰でも楽しめます。ご家族や カップルでの思い出作りにもとてもぴったりだと 思うので、是非1度体験してみてほしいです♪

佐野さんから学んだ、物を大切にすると言う気 持ちを私達も大切にしていきたいです。



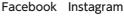


記者:陽万里(ひまり)











茅ヶ崎市芹沢 1537-11

地主さんや、仲のいい大丁さんの協力を得ながら佐野 さん自らが作った工房。全て廃材を使用しています。



サザンビーチ北原珈琲

茅ヶ崎市中海岸4丁目12986-52-101 TEL&FAX. 0467-38-6919





どっちが凸でも凹でもない 障害者も健常者も共に過ごす 凸凹を組み合わせるお店。

Pukana La = MARKET

T 253-0053

神奈川県茅ヶ崎市東海岸北1丁目7-27









アップサイクル大学

アップサイクル大学は、大人の学び場です。 どなたでも入学することができます。 それぞれの異なる価値観を受け入れる心を 育み、共に社会の豊かさを築きましょう!





頑張ってる自分に

SAY U べもカラダもリラックスする時間を。 Chigasaki Salon 大切にケアさせて頂きます。

インディバ専門エステサロン

SAYU Chigasaki Salon

茅ヶ崎市中海岸1丁目1-14-10 Baby's ビル301 Open / 9:00 ~ 18:00 Tel / 080-4616-0707





藍染め工房 Saiai Studio

茅ヶ崎市芹沢 1537-11





地域のみなさまに

-番最初に頼りにしてもらえる 鍼灸接骨院を目指しています。

湘南つなぐ鍼灸接骨院

茅ヶ崎市東海岸北2丁目1-55 KNビル 1-B TEL. 0467-40-5645 https://shonan-tunagu.com/



無印良品

MUJI新宿

新宿区新宿3-15-15 新宿ピカデリーB1F~2



円蔵にあるレンタルスペース&カフェ ハンドメイド作品の HOLIDAY VIII AGE レンタルボックスもぜひ

HOLIDAY VILLAGE

茅ヶ崎市円蔵1-19-46 TEL, 0467-53-7019 https://holiday-village732.com/rental-space/







神奈川県高座郡寒川町大曲3-11-6 連絡先: オフィシャル LINE: @eun 2849 i

http://www.amedico.jp





それ、FTRが カタチにします!

はじめまして!古河テクノリサーチ、略してFTRと申します。

この場を借りて、ちょっと私たちの会社のことをお話させてください。私たちFTRは古河電気工業株式会社の100%出資子会社です。事業内容は、特許調査から広報活動支援サービスまでさまざまですが、今回は広報サービス部についてご案内させていただきます。

広報サービス部では、会社案内やカタログ制作、ホームページ作成、デジタルコンテンツ作成、イベントプロモーションなどを支援する制作部隊です。

「うちの店ではこんな企画を考えたけど、どうやってみんなに知ってもらおうか…」

「ホームページを作りたいけど、どこに頼んでよいのか分からない…」

「イベントをやりたいけど、何から手を付けてたら良いのか…」など、広報活動についての

ご相談をお受け致します。まずは、どんなことがやりたいのか、私たちにお話しください!あなたの会社やお店にとって、最適なご提案をさせていただきます!



FTR のこれが「ウリ」

幅広い対応力

デザイン性の高い 「広告」、「カタログ」、「ちらし」 ブランディングや企画力が必要な 「コンセプトツール」 「グラフィック」

などなど多種多様な媒体に 対応しています。

きめ細やかな プロデュース

これまでに培ってきた総合力で お客様のニーズを引き出し 最適なプロセスで お客様の「カタチにしたい」を 一緒に寄り添っていきます。

Webゃ デジタルコンテンツなど 効果的なご提案

Web 運用とも 連携している強みで デジタルコンテンツと合わせた 「効果的なプロモーション」や 「幅広いサポートも可能」です。

FTRはこんな活動も行っています

稀少植物をみんなで育てよう ~生物多様性保全活動~

古河テクノリサーチでは生物多様性の保全活動に取り組んでいます。その一環として、 絶滅危惧II類に指定されているオキナグサを育てています。3~4月に可憐な花を咲かせ、 5月には翁の白髪のような種が付きます。古河電工横浜事業所敷地内で稀少植物を育成し、地域社会へ還元することで絶滅の危機を救うことが目的です。古河電工グループ CSR行動規範の中にある、「すべての事業活動が与える生態系への影響に配慮し、生物多様性の保全と持続可能な資源利用に努めます」を本活動を通じて実践しています。



■ お問い合わせ 古河テクノリサーチ株式会社 広報サービス部

〒 220-0073 横浜市西区岡野 2-4-3 TEL.045-320-1992



私たちの活動をさまざまな媒体で紹介していただきました!

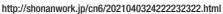


鎌倉エフエム 82.8MHに出演させて いただきました!

鎌倉の海にほど近い長谷の、もともと消防署だった古いビルの3階にたたずむ小さなラジオ局「鎌倉エフエム82.8MHz」。湘南Work.のラジオ番組「Shonan Life×Work」に出演しまし

た。メインパーソナリティは鎌倉でママたちのためのコワーキングスペースを 運営している小松あかりさん。湘南エリアで暮らし働く"湘南ワーカー"をゲストに招き、地域で働く魅力ややりがい、ライフスタイルに迫り、地域キャリアの可能性をさまざまな角度からお届けされています。

記事の詳細は、右記の公式HPからご覧いただけます。







社会起業家による7分間のスピーチリレー!第14回コモンズ社会起業家フォーラムに参加させていただきました!

長期投資を経済的リターンと社会的リターンの両面から捉え、そのふたつが両輪としてまわってこそ社会や事業はサス

テナブルであるという考えの下、投資はもとより寄付も本業のひとつと位置付け創業以来取り組まれているコモンズ投信。コモンズ投信が運用・販売するコモンズ30ファンドに紐づく寄付のしくみ「コモンズSEEDCap」は、よりよい



未来をつくるチェンジメーカーである社会起業 家を応援しています。

投資家の皆さんに私たちの想いを7分で伝えさせていただきました。

フォーラムの様子は、右記のYouTubeから ご覧いただけます。

https://www.youtube.com/watch?v=UyjDsGyNphA



BENIRINGO新ホームページ webマガジンお知らせ

9月からホームページをリニューアルしました!過去の記事も最新の記事も、ホームページからWebマガジンとしてご覧いただけます!webマガジンを中心に情報を発信し、その内容を定期的にフリーペーパーとして発行していきます。是非ご覧ください!



https://beniringo.com/





協賛店舗・団体さま募集中

BENIRINGOでは、私たちの活動に賛同し、応援してくださる店舗や団体の方を募集しています。興味を持っていただいた方は、是非下記BENIRINGOまでご連絡ください!

協賛店舗・団体様には、60×30mm (1枠~)の名刺広告に店舗や団体の宣伝を掲載し、本フリーペーパーを店舗に置いて頂いています。

【協賛費】30×60mm名刺広告 1枠/6,000円(1号につき)



発行人:**BENIRINGO** 共同代表/田中 藍奈・阿部 汐里 beniringo.shonan@gmail.com

制作人:L-Design 代表/西野 玲奈 leina131@yahoo.com